

医師会、移植推進財団（県 Co）、臓器提供病院（院内 Co）、腎移植施設、透析施設および腎友会などの関連団体へ参加案内を行い、献腎移植を中心に腎移植の現状と普及啓発に関して検討している。これと同時に、医療関係者のみならず一般県民へも移植医療に関する公開講座を実施している^{参考 URL 2)}。

2

臓器移植推進財団（県 Co）と移植推進研究会並びに腎友会による啓発活動（透析施設・地域病院・拠点病院）

移植医による講演

5 類型病院の体制整備

透析施設関係者への情報提供

石川県では、移植医などによる県下の透析施設スタッフ・患者・家族に対する講演などを実施してきた（図 3 a）。これらの活動を開始した当初は、病院職員からは移植医療に関する情報が少ないとの評価（図 3 b）であったが、このような移植関係者からの情報提供に加え、ラジオ・テレビ・新聞やインターネットの普及に伴い、次第に情報の提供環境は改善されてきた。また、行政の支援を受けた移植医療推進研究会発足による 5 類型病院の体制整備推進事業や、地域別セミナーによる透析施設関係者への腎移植の管理についての情報提供を行っている。さらに、地域病院・拠点病院における移植医

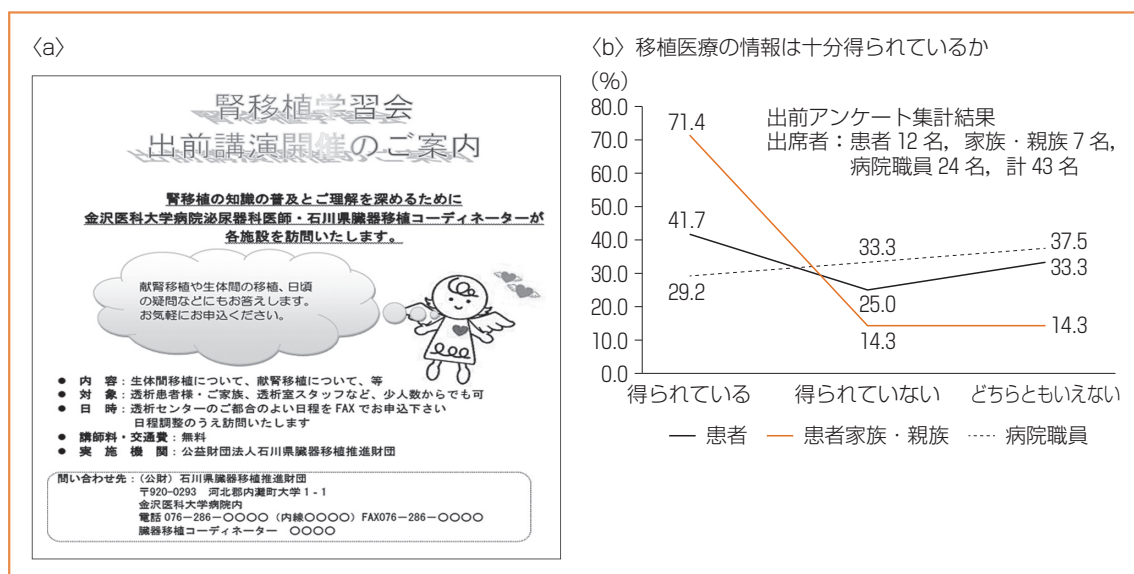


図 3 透析施設への個別講演会の実施とアンケート結果

【用語解説】

● 5 類型病院

「臓器の移植に関する法律」の運用に関する指針により、脳死で臓器提供できる施設（大学附属病院，日本救急医学会の指導医指定施設，日本脳

神経外科学会の基幹施設または研修施設，救命救急センターとして認定された施設，日本小児総合医療施設協議会の会員施設）。